

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AL202／心理学 2 (General Psychology 2)		
担当者名 (Instructor)	山崎 寛恵(YAMAZAKI HIROE)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ART1800	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

心の科学に関する基本的な知見を学び、それらを歴史的背景と関連付けて理解する。

Students will learn fundamental knowledge concerning the science of the mind, and will understand this in relation to its historical background.

授業の内容 (Course Contents)

本講義では、心理学史における代表的な立場について具体的な研究を紹介し、またシンプルな実験を実際に体験することで、その理論的背景の理解を目指す。また各立場の相違や論争を概説し、それらを通して心理学の基本的な問題の理解を目指す。

The lectures will introduce specific research on representative perspectives in the history of psychology, and will aim to understand its theoretical background through actual experience with simple experiments. The course will also outline the differences and controversies of each position, and through these will aim to understand the fundamental issues of psychology.

授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス
2. 心理学成立前史
3. 実験科学としての心理学
4. 精神分析学
5. ゲシュタルト心理学(1)
6. ゲシュタルト心理学(2)
7. 行動主義
8. 新行動主義
9. 認知科学誕生の背景と特徴
10. 問題解決
11. 記憶と想起
12. ヒューマンエラー
13. 認知科学の転回(1)
14. 認知科学の転回(2)

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

各トピックの進行に合わせて事前学習または復習として小レポート課題の提出を求める。小レポートは Blackboard での電子ファイル提出、厳格守とする。提出フォーマット等については授業中に指示するので留意すること。その他授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%) / 小レポート課題(40%)

評価および受講の注意点については、初回ガイダンスでアナウンスするので必ず出席すること。

テキスト (Textbooks)

授業中に適宜資料を配布または指示する。

参考文献 (Readings)

1. 佐々木正人、2015、『新版アフォーダンス』、岩波書店 (ISBN:978-4000296342)
2. 鹿取廣人、杉本敏夫、鳥居修晃、2020、『心理学 第5版補訂版』、東京大学出版会 (ISBN:978-4130121170)
3. 梅本堯夫、大山正、1994、『心理学史への招待—現代心理学の背景 (新心理学ライブラリ)』、サイエンス社 (ISBN:978-4781907208)

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

パワーポイントを使用した講義形式で、映像資料や現物資料なども適宜活用する。授業内課題の提示・提出や参考文献の提示

などに Blackboard を使用する。
受講にあたっては春学期開講の「心理学1」に続いて履修することが望ましい。

注意事項 (Notice)